

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	ソフトウェア活用	2	3	ビジネス探究科（選択）

使用教科書	副教材等
ソフトウェア活用（東京法令出版）	全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験パスポート2級（とうほう）

科目の目標
<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。</p> <p>(2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	ビジネスの様々な場面で役に立つ情報の収集・処理・分析・表現と活用に関する知識や技術を身につけている。
②思考・判断・表現	情報を扱うための知識や技術を活用して、情報に関する課題を発見し、解決するための思考力・判断力・表現力を身につけている。
③主体的に学習に取り組む態度	組織の一員として自己の役割を認識し、情報に関する知識や技術を活用して、協働して課題を解決しようとしている。
評価方法	
<p>①知識・技能…定期テスト、小テスト、実技テスト</p> <p>②思考・判断・表現…定期テスト、課題作品等提出物の取組状況</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度…授業・実習への取組状況・提出物の提出状況</p>	

学習計画						
月	単元名	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	表計算ソフトウェアの活用	・情報の集計	①表計算ソフトウェアの活用について、実務に即して理解するとともに、関連する技術が身につけている。	○	○	○
			②企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて表計算ソフトウェアを活用し、情報を集計・分析するとともに、その結果を表現し、評価・改善する方策が身につけている。			
5	中間テスト	・情報の分析	③表計算ソフトウェアの活用について自ら学び、情報の効率的な集計・分析と分析結果の適切な表現に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○
		・シミュレーション	①モデルを作成し、条件を変えたり乱数を使用したりして、コンピュータで模擬的にシミュレーションを行い、予測しようとしている。	○	○	○
6		・オペレーションズリサーチ	①在庫管理、回帰分析を用いた売上予測及び日程管理の方法について理解している。	○	○	
		・手続きの自動化	②線形計画法、待ち行列及びゲーム理論について理解している。	○	○	
7	期末テスト		①ビジネスを想定し、操作を自動化する方法及び一連の手続きを起動するメニューを作成する技術を身につけている。	○	○	
		データベースソフトウェアの活用	①データベースソフトウェアの活用について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。	○	○	○
		・データベースの重要性	②企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいてデータベースソフトウェアを活用して情報を管理・提供し、評価・改善する方策を身につけている。	○	○	○
		・リレーショナルデータベースの概要と設計		○	○	○
		・データベースの作成と操作		○	○	○

9	情報システムの開発	<ul style="list-style-type: none"> データベースの作成と操作 手続きの自動化 表計算ソフトウェアによる情報システムの開発 	<p>③データベースソフトウェアの活用について自ら学び、情報の効率的な管理と適切な提供に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p> <p>①実務に即して情報システムの開発について理解するとともに、関連する技術を身につけている。</p> <p>②企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、情報を処理する手順を見いだすとともに、情報システムを開発し、評価・改善する方策を身につけている。</p> <p>③情報システムの開発について自ら学び、ビジネスに関する情報システムの開発に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○
	10	<p>中間テスト</p> <p>業務処理用ソフトウェアの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> データベースソフトウェアによる情報システムの開発 グループウェアの活用 	<p>①ビジネスに関する情報の集計と分析について自ら学び、適切な情報の提供と効果的な活用に、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○
11		<ul style="list-style-type: none"> 給与計算ソフトウェアの活用 仕入・販売管理ソフトウェアの活用 	<p>①問題分析のモデル化、シミュレーション及びプログラミングの基礎的な技法を用いた問題の発見と解決などの技術を身につけている。</p> <p>①仕入・販売管理ソフトウェアを活用することの利点、及び仕入・販売管理ソフトウェアを活用して効率的に業務を行う方法について理解している。</p>	○	○	
	12	<p>期末テスト</p> <p>情報システムの基礎</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワークの導入と運用 	<p>①コンピュータやプリンタをLANに接続するための基礎的な方法、LANをインターネットに接続するための基礎的な方法、及び情報通信ネットワークのシステム障害に対処するための基礎的な方法を身につけている。</p>	○	○
1		<ul style="list-style-type: none"> 情報資産の保護 	<p>①情報を扱う際のリスクを理解した上で適切に管理し、情報資産を保護する方法を身につけている。</p>	○	○	○
2		<p>学年末テスト</p>		○	○	○
3						